



2011年4月11日

報道関係各位

saveMLAK プロジェクト

saveMLAK - 博物館・美術館、図書館、文書館、公民館 (MLAK) の被災・救援情報サイト、始動

東日本大震災を受け、博物館・美術館 (Museum)、図書館 (Library)、文書館 (Archive)、公民館 (Kominkan) (以下、MLAK) の関係者及び支援者では、上記各施設の被災情報・救援情報を集約した「saveMLAK - 博物館・美術館、図書館、文書館、公民館 (MLAK) の被災・救援情報サイト」(以下、saveMLAK) を開設しました。情報の集約と集約した情報に基づく、円滑な支援の実施のために、本サイトの存在を広く周知したく、記事掲載等をお願い申し上げます。

saveMLAK - 博物館・美術館、図書館、文書館、公民館 (MLAK) の被災・救援情報サイト
<http://savemlak.jp/>

saveMLAK は、東日本大震災で被害を受けた被災地域の文化・歴史を支え、地域の交流・学習・情報拠点としての役割を担ってきた博物館・美術館、図書館、文書館、公民館の被災・救援情報を集め、その情報を共有することを目的としたサイトです。現在は被災情報をおおむね集約し、現地が必要とする救援情報の集約を進めつつあります。すでに専門知識を有する多数の MLAK 関係者及び支援者からボランティアの申し出を多数いただいております。現地とボランティアの適切なマッチングを図りながら、現地の復興支援を進めてまいります。

しかし、ご存知のように被災地は依然として寸断され、現地が必要とする支援が明確でない状況にあります。saveMLAK では、現地が必要とする支援の情報を積極的に収集・発信してまいりますので、報道各社はもとより個人の方々からの積極的な情報提供を歓迎いたします。

また、MLAK の施設と機能の復興と、それによる被災者・被災地の復興支援に携わるボランティアの申し出も引き続き受け付けてまいります。重ねてのお願いとなりますが、広くご周知いただけますと幸いです。

saveMLAK 専門技能ボランティア (プロボノ) 登録フォーム
<http://bit.ly/saveMLAKform>

なお、来る 4 月 23 日 (土) には、学習院大学 (目白) にて緊急討議「東日本大震災 被災支援と MLAK—いまわたしたちができることは」を開催いたします。多くの方々にご参集いただきたく、あわせて広報にご助力賜れますと幸いです (詳細後記)。

【お問い合わせ先】

saveMLAK パブリック・リレーションズ担当：岡本、山村、北岡

E-mail: pr@savemlak.jp

電話：070-5467-7032 (岡本)

住所：神奈川県横浜市中区相生町 3-61 泰生ビル 2F さくら Works<関内> アカデミック・リソース・ガイド株式会社 内 saveMLAK プロジェクト



1. 「saveMLAK - 博物館・美術館、図書館、文書館、公民館（MLAK）の被災・救援情報サイト」

URL : <http://savemlak.jp/> 2011年4月11日より本格始動開始



【画像別添 : saveMLAKcapture.png】

2. 「saveMLAK - 博物館・美術館、図書館、文書館、公民館（MLAK）の被災・救援情報サイト」は、以下の4つのウィキサイトを集約・統合したものです。

- (1) 「savelibrary @ ウィキ - 東日本大地震による図書館の被災情報・救援情報」
URL : <http://www45.atwiki.jp/savelibrary/> 2011年3月12日開設
開設責任者 : 岡本真 (ACADEMIC RESOURCE GUIDE (ARG) 編集長)
- (2) 「savemuseum @ ウィキ-東日本大地震によるミュージアムの被災情報・救援情報」
URL : <http://www45.atwiki.jp/savemuseum/> 2011年3月12日開設
開設責任者 : 山村真紀 (ミュージアム・サービス研究所主宰)
- (3) 「savearchives @ ウィキ-東日本大地震によるアーカイブズ関連施設の被災情報・救援情報」
URL : <http://www47.atwiki.jp/savearchives/> 2011年3月13日開設
開設責任者 : 宇野淳子 (首都圏地域資料情報ネットワーク) ・ 後藤真 (花園大学)
- (4) 「savekominkan @ ウィキ-東日本大地震による公民館の被災情報・救援情報」
URL : <http://www45.atwiki.jp/kominkan/> 2011年3月16日開設
開設責任者 : 公民館海援隊

3. 緊急討議「東日本大震災 被災支援と MLAK—いまわたしたちにできることは」

- (1) 日時 : 2011年4月23日(土) 13:00~14:30
- (2) 場所 : 学習院大学(目白)南3号館203教室
- (3) 呼びかけ人 : saveMLAK有志
- (4) 開催の呼びかけ :

3月11日の東日本大震災から週明けで一ヶ月が経ちました。この未曾有の災害に直面し、救命とライフラインの復旧が何よりの課題であります。同時に失われた多くの文化財のあることも私たち、博物館・美術館、図書館、文書館、公民館（MLAK）に関与するものは深い衝撃を持って受け止めざるをえません。

震災の当日より現在まで、被災・救援情報サイトを構築し saveMLAK にいたっている者たちの有志により、震災後、直近の関連学協会である日本アーカイブズ学会の年次大会に先立ち、標記の会合を持つことにいたしました。MLAK に関わる多くの方々のご参集と今後の取り組みの展望へ向けて、討議が広く展開されることを期待いたしております。

- (5) スケジュール・登壇予定者 :
調整中。確定後、別途案内いたします。

以上。